

フリースクール・ぱいでいあ 社会体験学習 2017/09/27  
**江戸東京博物館を見学しよう！**

- 日時 9月27日(水)浦和駅改札口10:30・集合⇒10:34or10:43・出発(京浜東北線快速大船行き)  
 →(秋葉原駅)下車(総武線乗り換え) → 両国駅着下車(行程40分程度)
- 場所 東京大江戸博物館見学⇒両国国技館見学 ※スカイツリーが見えます。
- 内容 常設展:「江戸ゾーン」「東京ゾーン」「江戸東京ひろば」(その他、映像資料・図書資料)  
 ※常設展別コーナー別のワークシート(各小中高生用)があります ← 挑戦しない?
- 費用 電車賃(片道):大人390円(小人200円?) 南浦和駅 → 両国駅  
 入館料:一般:600円、中学生:300円、小学生:無料  
 ※昼食代(1000円前後)、お土産代・その他(各自の都合で用意)
- 持ち物 予備の所持金(各自で)・雨具・筆記用具(ボールペン・マジックペンは不可)、デジカメOK  
 ハンカチ、ポケットティッシュ、飲み物、その他

「江戸東京博物館は、失われつつある江戸東京の歴史遺産を守るとともに、東京の歴史と文化を振り返ることによって未来の東京を考えるために設立された東京都立の博物館です。」

1. 安全・安心な博物館 (Safety)
2. 来館者へのもてなし豊かな博物館 (Service)
3. 感動する博物館 (Sense of Wonder) が館の運営方針。  
 江戸東京400年の歴史と文化を展示する博物館です。

常設展示室では、〈江戸ゾーン〉〈東京ゾーン〉各コーナーのテーマにのっとり、江戸東京の歴史を物語る浮世絵や古文書、生活道具などの実物資料が約2500点、常時展示されています。

「江戸ゾーン」では、江戸庶民の自然との共生、モノとの共生、人との共生という生活スタイルをわかりやすく展示。一方、「東京ゾーン」では、大正12年の大震災と昭和20年の東京大空襲の展示を通して、惨禍のなかから不死鳥のごとく甦る市民の強くてしなやかな復興への力を展示しているとか。



「東京拾二題 百花園の秋」



「輸出用茶箱英文ラベルFUKUSUKE」

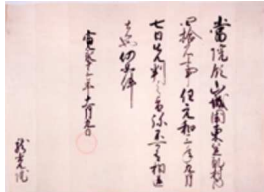


「凌雲閣百美人着色アルバム」



■常設展示用ワークシート  
 ※解答は、常設展示室5階ミュージアム・ラボでご覧いただけます。

小学生版 中学生版  
 高校生版



「徳川家光朱印状」



「蛙燗台」



「神田御祭 飯田町中城上ル図」

- |             |            |              |               |
|-------------|------------|--------------|---------------|
| E1 江戸城と町割り  | T1 文明開化東京  | E6 江戸の四季と盛り場 | T6 モダン東京      |
| E2 町の暮らし    | T2 開化の背景   | E7 文化都市江戸    | T7 空襲と都民      |
| E3 出版と情報    | T3 産業革命と東京 | E8 江戸の美      | T8 よみがえる東京    |
| E4 江戸の商業    | T4 市民文化と娯楽 | E9 芝居と遊里     | T9 高度経済成長期の東京 |
| E5 江戸と結ぶ村と島 | T5 関東大震災   | E10 江戸から東京へ  | T10 現代の東京     |